

令和元年8月吉日

薬剤部門責任者 各位

病院診療所薬剤師部会  
部会長 四方 敬介

## 京病薬 全施設調査ご協力のお願い ～病院診療所部会の活性化と新たな診療報酬要求に向けて～

平素は、京都府薬剤師会の活動に格別のご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度、病院診療所薬剤師部会（京病薬）では、病院薬剤師に対する評価が期待される次期診療報酬改定を控えて、新たに病院業務関連ワーキンググループを立ち上げ、**人財確保への支援、薬薬・病病診連携の加速化、臨床薬剤業務研修の充実、回復期・慢性期・精神科・小規模施設・介護施設等での業務推進支援、会員間交流・情報共有推進等の施策を打ち出して**いく予定です。

つきましては、**今後の事業展開の参考にすべく全会員施設を対象に業務状況調査を実施**することになりました。

薬剤部門意見交換会案内時の調査項目を基本に、薬剤師欠員状況、非薬剤師業務、病棟業務や入院業務、非算定業務の実施状況等の項目を加え、働き方改革、薬機法改正や「調剤業務のあり方について」の通知に代表される**病診薬剤師の環境変化への対応を考える上で非常に重要な調査です。**

日病薬調査に引き続き、ご多忙な中大変恐れ入りますが、ご理解ご協力の程、よろしく願い申し上げます。

※なお、本調査票の記載に際しては、以下の点にご留意いただければ幸いです。

- **締め切りは9月13日(金)です。**
  - **日病薬調査とは別の調査**ですが、併せてご回答下さいますようお願い申し上げます。
- **6月1日現在又は6月度の状況**についてお答えください（日病薬病現状調査と同じです）。
- **無床診療所、介護施設も対象**ですので、**ご回答ください。**
- **記載可能な設問のみの回答でもかまいません。**
  - 【2】の「薬剤師定員（施設で認められた上限）」等、判断に困った場合は、回答者のおおよその感覚で回答していただければ結構です。
- **本調査の集計結果は、第18回薬剤部門責任者意見交換会での配布など、ご回答いただいた施設に還元いたします。**

### 第18回薬剤部門責任者意見交換会～予告～

日時：令和元年12月8日(日) 午後

場所：メルパルク京都

※ 詳細は、9月中に別途ご案内いたします。奮ってのご参加お待ちしております。

京病薬 全施設調査票～病院診療所部会の活性化と新たな診療報酬要求に向けて～

施設名		回答者		役職	
-----	--	-----	--	----	--

9月13日(金)までにご回答下さい。

送信先：京都府薬剤師会 FAX：075-525-1650 ★裏面もあります

●6月1日現在又は6月度の状況をお答えください。※印のある個所は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

【1】 施設概要	a)全稼働病床 床 / b)許可病床 床 □無床診療所		k)外来院内調剤(1日平均処方箋 枚)		
	稼働病床内訳	c)ICU等高度急性期 床	g)精神科 床	自施設で調剤を担当する介護施設	
		d)一般急性期 床	h)障害者 床	l)介護老人保健施設 床	
		e)地域包括ケア 床	i)医療療養 床	介護医療院	m)敷地内 床
		f)回復期リハ 床	j)介護療養 床	n)敷地外 床	
【2】 薬剤部門体制	a)薬剤師定員(施設で認められた上限) 人		d)常勤薬剤師在籍数(時短除き休職者含む) 人		
	b)所属長の考える薬剤師必要数 人		e)非常勤薬剤師数(時短含む常勤換算) 人		
	c)現在募集中の人数 人		f)休職者(産休、育休等)の内未補充の人数(常勤換算) 人		
	g)助手・事務職員等無資格者(常勤換算) 人				
	h)業務内容 ※あてはまるもの全て選択		①調剤補助業務 ②持参薬鑑別 ③配薬カート ④発注検収出庫搬送 ⑤資料作成等事務作業 ⑥秘書業務 ⑦その他( )		
	i)休日勤務体制		①通常勤務体制 ②日直勤務体制 ③半日当直体制 ④勤務なし		
	j)土曜日対応		①通常勤務 ②半日勤務 ③「i)休日勤務体制」と同じ		
	k)夜間当直または夜勤体制※		①24時間 ②特定曜日のみ ③オンコール体制 ④なし		
	2019年度採用薬剤師数実績		正規雇用： l)募集人員 名のうち m)採用 名 アルバイト・パート： n)募集人員 名のうち o)採用 名		
	実習生受入		p)2019年度(予定含む) ; 名 q)2020年度予定 ; 名		
	r)システム導入状況 ※あてはまるもの全て選択		①電子カルテ ②オーダリングシステム →s)ベンダー名( ) ③全自動分包機 ④自動監査システム ⑤薬剤部門システム ⑥なし		
	t)院内処方箋出力※		①電子カルテ・オーダリング ②薬剤部門システム ③レセコン ④手書き		
【3】 外来業務	a)外来調剤対応		①原則院外 ②併用 ③原則院内		
	院内調剤時	b)疑義照会による処方変更率	概ね ①8割以上 ②5割以上 ③3割以上 ④3割未満		
		c)処方提案の受入率	概ね ①8割以上 ②5割以上 ③3割以上 ④3割未満		
	d)外来後発医薬品使用体制加算		①1を算定 ②2を算定 ③3を算定 ④非算定		
	e)一般名処方加算(F400)※		①1を算定 ②2を算定 ③非算定		
	f)薬剤総合評価調整管理料(B008-2)		①算定 ②非算定 ③過去実績 or 実施体制あり		
	g)連携管理加算		①算定 ②非算定 ③過去実績 or 実施体制あり		
	h)院外処方箋追記事項※		①検査値 ②病名 ③抗がん剤レジメン名 ④処方内容QRコード ⑤その他( )		
	トレーシングレポート	i)受領	①あり ②なし ③過去実績 or 実施体制あり		
		j)処方医閲覧	①概ね10割 ②5割以上 ③5割未満 ④未実施		
		k)返信	①実施 ②非実施 ③過去実績 or 実施体制あり		
		l)返書作成	①処方医 ②薬剤師[担当制] ③薬剤師[非担当制]		
m)院外処方箋問合せ簡素化プロトコル		①実施 ②非実施 ③検討中			
n)実施(準備)項目 ※あてはまるもの全て選択		①銘柄変更 ②規格変更 ③剤型変更 ④用法変更 ⑤投与日数変更 ⑥残薬調整 ⑦その他( )			

★裏面につづく

【3】 外来業務	o)喘息治療管理料 2 (B001 16) ※		①算定	②非算定(未実施)	③算定対象外患者に実施	
	p)がん患者指導管理料 八 (B001 23)		①算定	②非算定(未実施)	③非算定で実施	
	q)外来化学療法加算		①1を算定	②2を算定	③非算定	
	r)糖尿病透析予防指導管理料 (B001 27)		①算定(薬剤師関与あり) ②算定(薬剤師関与なし) ③非算定(未実施) ④非算定で実施(薬剤師関与あり) ⑤非算定で実施(薬剤師関与なし)			
	s)周術期薬剤管理業務(術前外来対応)		①実施	②非実施	③過去実績 or 実施体制あり	
	t)外来 PBPM(プロトコルに基づく薬物治療管理)		①なし	②あり	u)( )種類 → v)実施中( )種類	
【4】 入院チーム医療	a)緩和ケア診療加算 (A226-2)		①算定	②非算定(未実施)	③非算定で実施	
	b)精神科リエゾンチーム加算 (A230-4)		①算定	②非算定(未実施)	③非算定で実施	
	c)栄養サポートチーム加算 (A233-2)		①算定	②非算定(未実施)	③非算定で実施	
	d)医療安全対策防止加算 (A234)		①1を算定	②2を算定	③非算定	
	e)感染防止対策加算 (A234-2)		①1を算定	②2を算定	③非算定	
	f)抗菌薬適正使用加算 (A234-2)		①算定	②非算定(未実施)	③非算定で実施	
	g)医師事務作業補助加算(A207-2)		①算定	②非算定(未導入)	③非算定で導入	
【5】 入院薬剤業務	a)病棟薬剤業務実施加算 (A244)		①1を算定	②2を算定	③非算定(→b)へ)	
	b)非算定での配置状況		①なし ②一部配置(時間不足) ③一部配置(時間充足) ④全配置(時間不足)			
	c)「努力義務」病棟への配置※		①なし ②地域包括ケア ③回復期リハ ④障害者病床			
	d)薬剤管理指導料		①算定	②非算定		
	e)非算定での実施※		①なし	②地域包括ケア	③回復期リハ	④施設基準未達も実施
	特定薬剤治療管理料 1 (B001-2)	f)抗菌薬		①算定(薬剤師関与あり) ②算定(薬剤師関与なし) ③非算定		
		g)その他		①算定(薬剤師関与あり) ②算定(薬剤師関与なし) ③非算定		
	h)PBPM(プロトコルに基づく薬物治療管理)		①なし	②あり	i)( )種類 → j)実施中( )種類	
	k)疑義照会による処方変更率		概ね ①8割以上 ②5割以上 ③3割以上 ④3割未満			
	l)処方提案の受入率		概ね ①8割以上 ②5割以上 ③3割以上 ④3割未満			
	m)薬剤総合評価調整加算 (A250)		①算定	②非算定	③過去実績 or 実施体制あり	
	n)プレアポイド報告		①実施	②非実施	③過去実績 or 実施体制あり	
	o)PMDA 副作用報告		①実施	②非実施	③過去実績 or 実施体制あり	
	p)後発医薬品使用体制加算(A243)		①1を算定	②2を算定	③3を算定	④4を算定 ⑤非算定
	無菌製剤処理科 (件/月)		「1」: q)180点 件、r)45点 件、「2」: s)40点 件			
	t)非算定実施項目※		①末梢静脈栄養 ②インターガーポンプ ③免疫抑制剤 ④その他( )			
	u)抗がん剤算定外調製※		①なし ②安全キャビネットなし調製 ③非薬剤師が調製 ④CSTD 使用			
【6】 入退院・地域医療連携	退院時薬剤情報 指導管理料(B014)	a)算定対象の実施		①概ね10割	②5割以上 ③5割未満 ④未実施	
		b)非算定対象の実施		①概ね10割	②5割以上 ③5割未満 ④未実施	
		c)退院時薬剤情報サマリ作成		①実施	②非実施 ③過去実績 or 実施体制あり	
	d)退院時共同指導料(B004・5)		①1500点算定	②900点算定	③2を算定 ④非算定(未実施) ⑤非算定で実施	
	e)入退院支援加算 (A246)		①1を算定	②2を算定	③3を算定 ④非算定	
	f)入院時支援加算		①算定	②非算定	③検討中	
	g)薬剤師関与(算定・非算定問わず)※		①入院前判定参加 ②入院時カンファレンス参加 ③なし			
	h)入院時薬剤情報サマリの受領		①あり	②なし	③過去実績 or 実施体制あり	
	i)認知症ケア加算 (A247)		①1を算定	②2を算定	③非算定	
	j)退院カンファレンスへの病院薬剤師参加		①原則参加	②事案により参加	③原則不参加	

ご協力ありがとうございました。